

もりビオ

-旭化成株式会社守山製造所-

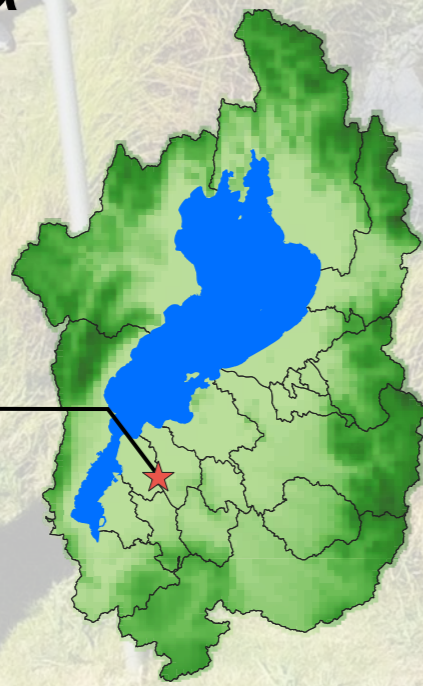
ハリヨとトンボの命を未来へ

水と深く関わる製造所として、絶滅危惧種のハリヨとトンボの命を未来へつなぐ保全活動を行い、自然との共生を目指しています。

場所:滋賀県守山市

面積: 0.1 ha

もりビオ



サイト概要

旭化成守山製造所内に造成したビオトープで、ハリヨ用の池やトンボ用の湿地に加えてコンテナビオトープを配置しています。かつてこの地には「丸壺の池」という湧水池があり、地域の水源として重要な役割を果たしていました。現在は、地下水の汲み上げによりその役割を守山製造所が引き継ぎ、地下水の一部をビオトープに供給して生物の保全活動に活かしています。

地域等との連携

地域の方々や従業員をビオトープに招待してビオトープ内に生息するいきものを捕まえて観察するイベントを開催したり、守山市や自治会と協同でトンボ観察会を開催するなど、地域と共に生物多様性保全の活動に取り組んでいます。



生物多様性の状況

湧水の池や河畔林、湿地、草地など地域の自然の再現を目指して整備を行った緑地で、専門家と従業員による侵略的外来種の防除などの管理を行っています。植栽した地域産の植物の他に自然由来の動植物を確認しています。2025年9月には環境省が認定する自然共生サイトに認定されました。

活動の内容

- 守山製造所のビオトープでは、専門家と連携し、以下の活動を行っています。
- ・アメリカザリガニの駆除や藻類対策を含めたハリヨの保護増殖
- ・マイコアカネを軸に陸域と湿地の植物管理やモニタリングおよび外来種駆除
- ・ビオトープの一般公開や観察会を通じて環境教育と地域との共生の推進



ネイチャーポジティブに向けてのメッセージ

ビオトープの一般公開や観察会などの環境教育を通じて生物と環境のつながりを発信したり、トンボ観察会を開催したりと地域と共に自然を守り育む活動を続けています。しがネイチャーポジティブネットワークと共に、地域と企業が手を取り合う自然共生社会を目指します。

